

コースフロー /
コースカリキュラム

2018.10 – 2019.3

ITサービスマネジメント

情報システムを活用し、
ビジネスを支援するITサービスの業務プロセスを
管理・改善するITサービスマネジメントの
基礎知識・手法が修得できます。

<https://www.hitachi-ia.co.jp/>
日立インフォメーションアカデミーホームページ

ITサービスマネジメント

情報システムを活用し、ビジネスを支援するITサービスの業務プロセスを管理・改善するITサービスマネジメントの基礎知識・手法が修得できます。

・ システム運用管理に関する基礎知識を身につけたい方

音声なし・説明文有	
ITE701	eラーニング
【ナビ機能付き】 運用管理概説	
初心者におススメ	6時間

ITJ008		グループ演習
情報システム運用入門 －運用からITサービスへ－		
1日間		

・ ITIL[®]に関する知識を修得したい方

PDU	
ITJ012	レクチャ
(PDU) ITIL [®] ファンデーション (認定試験付)	
3日間	

・ システム開発・運用を担当する方

音声なし・説明文有	
ITE006	eラーニング
SLAにおける サービスレベル設計の基礎	
	4時間

ITJ009		グループ演習
IT運用における ヒューマンエラー予防		
1日間		

HSJ062		グループ演習
事例から学ぶ システムトラブル対策の考え方 －高信頼性システム実現のために－		
1日間		

HSJ018		グループ演習
システムトラブルの予防と是正 －ISMS・システム監査の 視点から－		
2日間		

ITJ004		グループ演習
システム運用の現状分析・ 設計力養成ワークショップ		
2日間		

CLD001		グループ演習
事業と技術の観点から検討 するクラウドへの移行と管理 － Cloud Essentials －		
2日間		

音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP[®]資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

● JP1を使用してシステムを運用管理する方

JPJ084 マシン実習 JP1操作入門(Version 11) 1日間	JPJ085/JPJ085T レクチャ JP1エンジニア-機能概説- (Version 11) 1日間	JPE015 eラーニング 音声なし+説明文有 JP1エンジニア-機能概説- (Version 11) 5時間	JPJ086 マシン実習 JP1プロフェッショナル 統合管理1-システム監視- (Version 11) 2日間	JPE315 eラーニング 音声有+説明文なし 【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル 統合管理 1 -システム監視-(Version 11) 12時間
JPJ087/JPJ087T マシン実習 JP1プロフェッショナル 統合管理2-システム設定- (Version 11) 2日間	JPE316 eラーニング 音声有+説明文なし 【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル 統合管理 2 -システム設定-(Version 11) 12時間	JPJ088/JPJ088T マシン実習 JP1プロフェッショナル 統合管理セットコース (Version 11) 4日間	JPJ089/JPJ089T マシン実習 JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理 (Version 11) 2日間	JPJ090 マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・ 監視-(Version 11) 2日間
JPE313 eラーニング 音声有+説明文なし 【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 -ジョブ定義・監視-(Version 11) 12時間	JPJ091/JPJ091T マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2-システム設定・ 運用管理-(Version 11) 2日間	JPE314 eラーニング 音声有+説明文なし 【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 -システム設定・運用管理-(Version 11) 12時間	JPJ092/JPJ092T マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理セットコース (Version 11) 4日間	JPJ102 マシン実習 JP1/AJS3エキスパート 育成講座-開発編- 1日間
JPJ103 マシン実習 JP1/AJS3エキスパート 育成講座-運用編- 1日間	JPJ093 マシン実習 JP1プロフェッショナル IT運用自動化 (Version 11) 2日間	JPJ094/JPJ094T マシン実習 JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 (Version 11) 2日間	JPJ101/JPJ101T マシン実習 JP1プロフェッショナル セキュリティ管理 (Version 11) 1日間	JPJ096 マシン実習 JP1プロフェッショナル ネットワーク管理1- ネットワーク 管理基盤-(Version 11) 2日間
JPJ097/JPJ097T マシン実習 JP1プロフェッショナル ネットワーク管理2-システム リソース管理-(Version 11) 1日間	JPJ098/JPJ098T マシン実習 JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 セットコース (Version 11) 3日間	休講	JPJ100/JPJ100T マシン実習 JP1プロフェッショナル バックアップ管理 (Version 11) 1日間	JPJ208/JPJ208T レクチャ JP1コンサルタント 統合管理(Version 11) 1日間
JPJ210 レクチャ JP1コンサルタント ジョブ管理-システム設計編- (Version 11) 1日間	JPJ211/JPJ211T レクチャ JP1コンサルタント ジョブ管理-チューニング編- (Version 11) 1日間	JPJ212/JPJ212T レクチャ JP1コンサルタント 資産・配布管理 (Version 11) 1日間	JPJ213/JPJ213T レクチャ JP1コンサルタント ネットワーク管理 (Version 11) 1日間	JPJ209/JPJ209T レクチャ JP1コンサルタント パフォーマンス管理 (Version 11) 1日間

音声有+説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし+説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

資格 ITIL®認定資格

ITIL® [Information Technology Infrastructure Library]は、英国政府が作成したITサービスマネジメントのベストプラクティスがまとめられた書籍です。ITIL®は、システム運用管理を中心とした幅広い分野で広く利用され、現在、ITサービスマネジメントの世界的な業界標準として普及しています。ITIL®認定資格は、ITIL®をベースとしたITサービスマネジメントに関するスキルを証明する資格です。

詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/itil/index.html>

ITE701 共通

<eラーニング>
【ナビ機能付き】運用管理概説

平均6時間

システム運用管理の必要性や、管理項目を学習します。また、各担当の役割や各運用管理の作業内容を、演習を通して理解を深めます。

到達目標 ・ ITサービスとITシステムの運用管理の必要性の関係を理解し、説明できる。
・ 運用管理の体制と各担当の作業概要を説明できる。
・ システム運用の管理項目の種類や作業概要を説明できる。

対象者 ・ これから運用業務に携わる方。
・ システムサービスの企画・設計に携わる方で、運用管理の知識が必要な方。

前提知識 ITの基本用語を知っていること。

内容 1. ITサービスマネジメント概要
 (1) サービスとは
 (2) ITサービスとITシステム
2. 運用管理概要
 (1) 運用管理の目的
 (2) 有用性、保証
3. 運用管理の活動
 (1) 安定したサービスを提供するための活動
 (2) サービスを安全に変更するための活動
 (3) より良いサービスを提供するための活動
4. 修了試験

備考 ・ 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
・ このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
・ お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
・ ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が付加されます。

ITJ008 共通

情報システム運用入門
ー運用からITサービスへー

1日間

システム運用の必要性、作業項目、体制について、基本的な考え方を講義と演習を通して学習します。演習を通して、システム運用を行ううえで必要な活動への理解を深めます。

到達目標 ・ システム運用の管理項目の種類や役割を説明できる。
・ ITサービスとITシステムの運用管理の必要性の関係を理解し、説明できる。

対象者 ・ これから情報システムの運用業務に携わる方。
・ システムサービスの企画・設計に携わる方で運用管理の知識が必要な方。

前提知識 ITの基本用語についての知識があること。

内容 1. ITサービスマネジメント概説
 (1) サービスとITサービス
 ・ サービスとは
 ・ ITサービスとは
 ・ サービスの有用性と保証
 (2) ITサービスの管理
 ・ ITサービスのライフサイクル
2. 運用管理概説
 (1) 運用管理の目的
 (2) 運用管理の対象
 (3) 運用管理の体制
3. 運用管理の活動
 (1) 安定したITサービスを提供するための活動
 ・ 日常の活動
 ・ 障害発生時の対応
 ・ 障害対策
 ・ 災害対策
 (2) ITサービスを安全に変更するための活動
 ・ 変更管理、リリース・展開管理
 ・ 資産・構成管理
 (3) より良いITサービスを提供するための活動
 ・ 運用改善サイクル、ナレッジ管理

備考 ・ このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。
・ このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
・ このコースは、【【ナビ機能付き】運用管理概説】eラーニングコース(ITE701)と同等の内容です。eラーニングをご受講済の方は、申し込まないようご注意ください。

ITJ009 共通

IT運用における
ヒューマンエラー予防

1日間

IT運用現場で起こり得るヒューマンエラーについて、講義と演習を通して学習します。トラブル・事故事例から、ヒューマンエラーの影響と発生メカニズムを理解します。演習では、自職場での効果的なヒューマンエラー防止策を立案します。

到達目標 ・ IT運用の現場で起こるヒューマンエラーについて理解できる。
・ ヒューマンエラーが起こるメカニズムを理解し、未然に防ぐ方法を理解できる。
・ 効果的なヒューマンエラー防止策を実施できる。
・ チームのヒューマンエラーを無くすための指導やプロセス改善を考えることができる。

対象者 IT運用に携わっている方、IT運用の部署のチームリーダまたはリーダになる方。

前提知識 IT運用の基礎知識があること。IT運用の実務経験があることが望ましい。

内容 1. IT運用の事故・トラブル
2. ヒューマンエラーとは
3. ヒューマンエラーの防止策

備考 ・ このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。
・ このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。

ITE006 共通

<eラーニング>
SLAにおける
サービスレベル設計の基礎

平均4時間

ITサービスの設計要素として、キャパシティ、可用性、継続性の項目を学習します。サービスレベルに基づくサービス設計の基礎を身につけます。

到達目標 ・ ITサービスのキャパシティ、可用性、継続性を説明できる。
・ キャパシティ、可用性、継続性の基本的な設計ができる。

対象者 ITサービスの設計を行う方。

前提知識 ITIL®の概要、用語の知識があること。

内容 1. ITサービスの設計の概要
2. 可用性管理の設計
3. キャパシティ管理の設計
4. 継続性管理の設計
5. 情報セキュリティの設計
6. 修了試験

備考 ・ 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
・ このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
・ お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
・ このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

ITJ004 ITIL®

システム運用の
現状分析・設計力養成ワークショップ

2日間

システム運用管理において、現状の課題分析を行い、運用管理ツール(JP1)の導入による運用改善の策定を通して、システム運用設計のスキルを修得します。

到達目標 ・ システム運用の課題を認識し、解決策を考えることができる。
・ ITサービスの改善プロセスを理解し実行できる。

対象者 運用業務に携わる方、運用を考慮したシステム企画・設計を行う方。

前提知識 【【ナビ機能付き】運用管理概説】eラーニングコースを修了しているか、または運用管理の知識があること。

内容 1. オリエンテーション
 (1) サービス改善のアプローチ
2. 現状の運用理解と運用課題の洗い出し
 (1) システムにより提供されるサービスの目的を確認
 (2) 現状の運用を確認
3. 運用管理の改善
 (1) サービスで提供すべき目標(KPI)を設定
4. 改善後の運用設計
 (1) 目標を達成するための運用の設計
 (2) 目標達成度の評価方法の設計(測定項目と測定基準)

備考 ・ このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
・ このコースは、運用ツールとしてJP1製品を活用し、運用業務の設計を行います。
・ このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。

ITJ012 ITIL®

(PDU) ITIL® ファンデーション
(認定試験付) PDU

3日間

ITIL®は、ITサービスマネジメントのベストプラクティスです。このコースでは、ITIL®にて紹介されたライフサイクルモデルを学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 18ポイント)の修得が可能です。

到達目標 ・ ITサービスマネジメントの中核となる分野と概念を説明できる。
・ 組織におけるITIL®実装の有益性を説明できる。

対象者 ITIL®ファンデーション資格の取得をめざす方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. プラクティスとしてのITサービスマネジメント
2. サービスライフサイクル
3. サービスストラテジ
4. サービスデザイン
5. サービストランジション
6. サービスオペレーション
7. 継続的サービス改善
8. 技術とアーキテクチャ
9. 試験対策
10. 認定試験

備考 ・ このコースは、9:00~17:30の開催とさせていただきます。
・ このコースは、認定試験[ITIL® Foundation]が含まれています。受験当日、本人を確認できる顔写真付き証明書(免許証、従業員証、パスポートなど)を忘れずにご持参ください。ご持参いただかない場合は、受験が無効になることがありますので、ご注意ください。
・ このコースをご受講の場合、受講者の個人情報試験機関に提供いたします。
・ PMI®、PMP®, PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

HITACHI

Inspire the Next

各種研修サービスに関するお問い合わせ

地 区	T E L	F A X
東 京	03-5471-8962	03-5471-2564
大 阪	06-4797-7360	06-4797-7361
名古屋	052-269-8940	052-261-8276
広 島	082-546-6172	082-546-6173
福 岡	092-844-7522	092-844-7580

日立研修会お問い合わせ窓口 > <https://www.hitachi-ia.co.jp/inquiry/index.html>